

鹿兒島工業高等専門学校	開講年度	令和04年度 (2022年度)	授業科目	英語Ⅲ B
科目基礎情報				
科目番号	0060	科目区分	一般 / 必修	
授業形態	講義	単位の種別と単位数	履修単位: 2	
開設学科	都市環境デザイン工学科	対象学年	3	
開設期	後期	週時間数	4	
教科書/教材	Crown English Communication II (三省堂), Workbook、夢をかなえる英単語 新ユメタン (1) (アルク)、総合英語be 3rd Edition、English Grammar 46 (いっすな書房)、Oxford Reading Club、GTEC、コンパスローズ英和辞典(研究社)			
担当教員	アニス ウル・レーマン, 曾山 夏菜, 鞍掛 哲治			
到達目標				
1. 内容やテーマについて説明できる。 2. 各文法項目の用法を知り、日本語に翻訳できる。 3. 話し手・書き手の意図に対して、音声・文字で適切な応答ができる。 4. Intro、Body、Conclusion の3部構成から成る1パラグラフのエッセイを書くことができる。				
ルーブリック				
	理想的な到達レベルの目安	標準的な到達レベルの目安	未到達レベルの目安	
評価項目1	内容やテーマについて、深く理解し、適切に説明をすることができる。	内容やテーマについて、ある程度理解し、ある程度説明をすることができる。	内容やテーマについて、理解しておらず、説明ができない。	
評価項目2	各文法項目の用法を深く知り、適切な日本語に翻訳できる。	各文法項目の用法をある程度理解し、日本語に翻訳ある程度翻訳できる。	各文法項目の用法の理解がなされず、適切な日本語に翻訳することができない。	
評価項目3	話し手・書き手の意図を深く理解し、音声・文字で適切な応答ができる。	話し手・書き手の意図に対して、ある程度理解し、音声・文字である程度応答ができる。	話し手・書き手の意図が理解できず、音声・文字で適切に応答ができない。	
評価項目4	パラグラフの構成を十分に理解し、Intro、Body、Conclusion の3部構成から成る1パラグラフのエッセイを適切に書くことができる。	パラグラフの構成をある程度理解し、Intro、Body、Conclusion の3部構成から成る1パラグラフのエッセイを一応書くことができる。	パラグラフの構成を理解できず、Intro、Body、Conclusion の3部構成から成る1パラグラフのエッセイを書くことができない。	
学科の到達目標項目との関係				
本科 (準学士課程) の学習・教育到達目標 2 本科 (準学士課程) の学習・教育到達目標 2-b				
教育方法等				
概要	英文を読む・書く・聞く・話すための力を伸ばす。辞書を活用して自力で英文読解や英作文ができることをめざす。英語を使った学習活動を通して社会や自分のことに目を向け、考える力をつける。			
授業の進め方・方法	<ul style="list-style-type: none"> ・授業では、できるだけ多くの英語に触れ、また英語での応答が求められる。 ・予習プリントを授業前に配布されるので、準備をして授業に参加すること。 ・ワークブックは、課題としての提出も求められるが、授業内容の確認をする際に授業中でも使用する。 			
注意点	<ul style="list-style-type: none"> ・英和辞典を持参すること。 ・予習・復習を十分に行い、語彙力・構文理解力の強化と内容理解に努めること。 			
授業の属性・履修上の区分				
<input type="checkbox"/> アクティブラーニング <input type="checkbox"/> ICT 利用 <input type="checkbox"/> 遠隔授業対応 <input type="checkbox"/> 実務経験のある教員による授業				
授業計画				
	週	授業内容	週ごとの到達目標	
後期	1週	オリエンテーション	本科目の目標、評価、授業の進め方、自宅学習の仕方等について理解する	
	2週	・ GTEC Listening 1 / Essay writing 1 (自由作文) ・ GTEC Reading / Grammar・Vocabulary 1	<ul style="list-style-type: none"> ・ GTEC Listeningについて説明できる。 ・ 頭に浮かんだことを英語で自由に書くことができる。 ・ GTEC Reading / Grammar・Vocabulary の取り扱い事項について理解、説明できる。 	
	3週	・ GTEC Listening 2 / Essay writing 2 (パラグラフの構成) ・ GTEC Reading / Grammar・Vocabulary 2	<ul style="list-style-type: none"> ・ GTEC Listeningについて説明できる。 ・ 英文のパラグラフ構成を理解することができる。 ・ GTEC Reading / Grammar・Vocabulary の取り扱い事項について理解、説明できる。 	
	4週	・ GTEC Reading 1 / Essay writing 3 (Introduction) ・ GTEC Reading / Grammar・Vocabulary 3	<ul style="list-style-type: none"> ・ GTEC Readingについて説明できる。 ・ Introductionの構成を理解し、英文を書くことができる。 ・ GTEC Reading / Grammar・Vocabulary の取り扱い事項について理解、説明できる。 	
	5週	・ GTEC Reading 2 / Essay writing 4 (Body1) ・ GTEC Reading / Grammar・Vocabulary 4	<ul style="list-style-type: none"> ・ GTEC Readingについて説明できる。 ・ Bodyの構成を理解し、英文を書くことができる。 ・ GTEC Reading / Grammar・Vocabulary の取り扱い事項について理解、説明できる。 	
	6週	・ GTEC Speaking 1 / Essay writing 5 (Body2) ・ GTEC Reading / Grammar・Vocabulary 5	<ul style="list-style-type: none"> ・ GTEC Speakingについて説明できる。 ・ Bodyの構成を理解し、英文を書くことができる。 ・ GTEC Reading / Grammar・Vocabulary の取り扱い事項について理解、説明できる。 	
	7週	・ GTEC Speaking 2 / Essay writing 6 (Conclusion) ・ GTEC Reading / Grammar・Vocabulary 6	<ul style="list-style-type: none"> ・ GTEC Speakingについて説明できる。 ・ Conclusionの構成を理解し、英文を書くことができる。 ・ GTEC Reading / Grammar・Vocabulary の取り扱い事項について理解、説明できる。 	

4thQ	8週	L&R&W Practice Test	・GTECのPractice Testを通じて、テストの概要を理解することができる。
	9週	Optional Reading Lesson 01 / Lesson 02	Optional Reading Lesson 01 / Lesson 02 の題材内容、言語材料、言語活動について理解し、正しく使用することができる。
	10週	Optional Reading Lesson 03 / Lesson 04	Optional Reading Lesson 03 / Lesson 04 の題材内容、言語材料、言語活動について理解し、正しく使用することができる。
	11週	TOEIC Bridge 1	・TOEIC Bridgeの演習を通して、テストの概要を理解することができる。
	12週	TOEIC Bridge 2	・TOEIC BridgeのPractice Testを通して、テストの概要を理解することができる。
	13週	Optional Reading Lesson 05 / Lesson 06	Optional Reading Lesson 05 / Lesson 06 の題材内容、言語材料、言語活動について理解し、正しく使用することができる。
	14週	Optional Reading Lesson 07 / Lesson 08	Optional Reading Lesson 07 / Lesson 08 の題材内容、言語材料、言語活動について理解し、正しく使用することができる。
	15週	Optional Reading Lesson 09 / Lesson 10	Optional Reading Lesson 09 / Lesson 10 の題材内容、言語材料、言語活動について理解し、正しく使用することができる。
	16週	試験答案の返却・解説	試験において誤った部分を理解できる。

モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標

分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標	到達レベル	授業週	
基礎的能力	人文・社会科学	英語	英語運用の基礎となる知識	聞き手に伝わるよう、句・文における基本的なリズムやイントネーション、音のつながりに配慮して、音読あるいは発話できる。	3	
				明瞭で聞き手に伝わるような発話ができるよう、英語の発音・アクセントの規則を習得して適切に運用できる。	3	
				中学で既習の語彙の定着を図り、高等学校学習指導要領に準じた新出語彙、及び専門教育に必要な英語専門用語を習得して適切な運用ができる。	3	
				中学で既習の文法や文構造に加え、高等学校学習指導要領に準じた文法や文構造を習得して適切に運用できる。	3	
				日常生活や身近な話題に関して、毎分100語程度の速度ではっきりとした発音で話された内容から必要な情報を聞きとることができる。	3	
			英語運用能力の基礎固め	日常生活や身近な話題に関して、自分の意見や感想を基本的な表現を用いて英語で話すことができる。	3	
				説明や物語などの文章を毎分100語程度の速度で聞き手に伝わるように音読ができる。	3	
				平易な英語で書かれた文章を読み、その概要を把握し必要な情報を読み取ることができる。	3	
				日常生活や身近な話題に関して、自分の意見や感想を整理し、100語程度のまとまりのある文章を英語で書くことができる。	3	

評価割合

	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計
総合評価割合	70	0	0	0	0	30	100
基礎的能力	70	0	0	0	0	30	100
専門的能力	0	0	0	0	0	0	0
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0